

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名		動物適正飼養推進・基盤強化事業		担当部局庁	自然環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成18年度		担当課室	総務課動物愛護管理室		室長 西山理行		
会計区分		一般会計		施策名	5-4 動物の愛護及び管理				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年10月1日法律第105号)第3, 4, 5条		関係する計画、通知等	動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針(平成18年10月31日環境省告示第140号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		動物愛護週間中央行事や各種基準・ガイドラインの作成等を実施することにより、遺棄虐待の防止、適正な飼養及びマイクロチップ等の個体識別措置の普及に係る国民意識の高揚を図る。また、飼養動物及び動物取扱業等の実態等について継続的に調査及び評価を行うことにより、課題の着実な達成と更なる効果的な施策の展開につなげる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		飼養動物及び動物取扱業等の実態等について継続的かつ経年的に実態調査を行う。法の見直しにかかる必要な調査を実施するとともに、これらの調査結果等を踏まえ、基本指針の進捗状況等についてフォローアップを行う。毎年動物愛護週間に関係団体と連携してシンポジウムやフェスティバル、動物愛護管理功労者表彰等を実施する。各種基準・ガイドライン等の改訂・作成を実施する。ホームページの充実及びポスター等の普及啓発資料の作成・配付を行う。獣医師会等と協力してマイクロチップの普及啓発に係る事業を実施する。自治体に引き取られた犬猫の再飼養を支援するための広域データベースを運用する。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	45	56	67	59	67	
			補正予算	0	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
			計	45	56	67	59	67	
		執行額	35	59	81				
執行率(%)	78%	105%	138%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (29年度)
		自治体における犬及び猫の引取り数の半減		成果実績	千頭	315	272	集計中	209
				達成度	%	66%	77%		
		犬及び猫の所有明示の実施率の倍増		成果実績	%	犬54% 猫32%	犬55% 猫37%	犬58% 猫43%	犬66% 猫36%
達成度	%			犬82% 猫89%	犬83% 猫103%	犬89% 猫119%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		マイクロチップ埋込頭数		活動実績 (当初見込み)	頭	176	393	1,022	—
							( — )	( — )	
関係自治体の担当職員等を対象とした講習会の開催		活動実績 (当初見込み)	参加者数	462	194	352	—		
					( — )	( — )			
単位当たりコスト		本事業は政策課題の検討や普及啓発の実施等を行っており、かつ目標の達成に向けては自治体事務となっている自治体が具体的に取り組むものなので、環境省及び自治体の取り組みが相互に成果実績に反映されることから、コストの算出は困難である。		算出根拠		—			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	0.11	8						
	諸謝金	1.9	2						
	鳥獣等保護費	57.1	57						
	計	59	67						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業では、動物愛護管理施策を総合的に実施し、施策の進捗状況や成果物についてはインターネット等を通じて一般に公開して進めているところである。今後も、動物愛護管理行政を具体的に進めている関係自治体や動物愛護団体等の意見及び中央環境審議会動物愛護部会での議論等も踏まえて、今後の施策の方向性に合致した事業を実施していく。事業の実施にあたっては事業の進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効率化を図る。また、平成23年度に予定している動物愛護管理法の見直しに向けた調査の実施と有識者等も交えた検討を進めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	費用対効果が得られないマイクロチップ普及推進事業については、廃止を前提とした見直しを行うべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	マイクロチップ普及事業については、廃止。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			

※平成22年度実績を記入

環境省  
81.3百万円

【総合評価入札・随意契約】

A.公益法人・個人  
2件  
25.6百万円

（動物愛護管理施策の進捗状況及び法の見直し等にかかる調査）

【一般競争入札・随意契約】

B.公益法人・民間事業者  
5件  
9.3百万円

（動物愛護週間行事関係業務）

【総合評価入札】

C.(社)日本獣医師会  
18.0百万円

（マイクロチップの普及推進）

【一般競争入札】

D.民間事業者  
2件  
5百万円

（適正飼養にかかる自治体職員向け講習会）

【一般競争入札】

E.(株)オーエムシー  
2.3百万円

（多頭飼育ガイドライン作成）

【一般競争入札】

F.(社)日本動物園水族館協会  
0.9百万円

（鳥インフルエンザ対策調査）

【随意契約】

G.(財)日本動物愛護協会  
14.8百万円

（被災動物収容ケージ等購入）

【随意契約】

H.公益法人・民間事業者  
5件  
6.7百万円

（HP更新、ポスター・チラシ作成等の普及啓発）

資金の流れ  
（資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する）（単  
位：百万円）

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記載)

A.(財)自然環境研究センター			E.(株)オーエムシー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	アンケート集計委託費等	25	雑役務費	会場借料、製本印刷費、運搬費等	2
計		25	計		2
B.(株)オーエムシー			F.(社)日本動物園水族館協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	什器類及び会場借料、講師謝金 等	5.4	雑役務費	インフルエンザ対策調査	0.9
計		5.4	計		0.9
C.(社)日本獣医師会			G.(財)日本動物愛護協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	会場借料、マイクロチップリーダー 等	18	消耗品費	ケージ・テント	14.8
計		18	計		14.8
D.(株)オーエムシー			H.不二オフセット(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	会場借料、講師謝金 等	2.7	印刷	動物愛護啓発パンフ(5種)	1.9
計		2.7	計		1.9

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)自然環境研究センター	平成22年度基本指針フォローアップ等調査業務	25	2	85
2	個人	諸外国における動物愛護管理関係法令の邦訳	0.9	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	平成22年度動物愛護週間中央行事開催等業務	5	5	68
2	株式会社コムラ	平成22年度愛玩動物飼養に関するパンフ等(3種)印刷業務	2	随意契約	-
3	株式会社コムラ	平成22年度動物愛護週間ポスター作成及び印刷業務	1	随意契約	-
4	朝日梱包株式会社	平成22年度動物愛護週間ポスター梱包発送業務	0.9	随意契約	-
5	(財)日本動物愛護協会	平成22年度動物愛護週間ポスターデザイン絵画コンクール実施業務	0.4	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本獣医師会	平成22年度マイクロチップ普及推進事業	18	1	84

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	平成22年度動物適正飼養推進事業	2.7	4	67
2	(株)オーエムシー	平成22年度動物の適正譲渡講習会開催業務	2.3	10	72

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	平成22年度犬猫の多頭飼育指導・改善ガイドライン作成業務	2	4	52

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本動物園水族館協会	平成22年度動物園等における鳥インフルエンザ対策調査業務	0.9	随意契約	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本動物愛護協会	平成22年度被災動物収容ケージ等購入業務	14.8	随意契約	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	不二オフセット株式会社	平成22年度普及啓発パンフレット(5種)印刷業務	1.9	随意契約	-
2	(株)コムラ	平成22年度愛玩動物飼養に関するパンフ等(3種)印刷業務	1.9	随意契約	-
3	株式会社五月商会	平成22年度動物虐待防止ポスター・ペットフード普及パンフ印刷業務	1.7	随意契約	-
4	(株)オーエムシー	平成22年度環境省収容動物データ検索サイトにかかる運営等業務	0.9	10	25
5	(財)環境情報普及センター	平成22年度環境省収容動物データ検索サイトにかかる運営等業務(平成22年4月)	0.3	随意契約	-